

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	光明第七こども園
活動日時	2024.10.21
クラス名（年齢）	道組（5歳児）
年間テーマ	自然

1. 活動テーマ

《テーマ》

森の環境を整えよう

《テーマの設定理由》

猛暑も終わり、みんなのもりで遊びたい！という声もあがったため道組が【みんなのもりを守る隊】として森の環境を整えに出かけることになった。枝やゴミ、石などを拾うことで危険なものや小さい子も安全に遊べる大切さも考えてほしいと思った。

2. 活動スケジュール

道組の主活動として

- ・枝やゴミ、石などを拾い集める
- ・きれいになったら遊びを行う

3. 探求活動の実践

《活動の内容》（活動のために準備した素材や道具、環境の設定）

どういったものが危険な物が安全に遊ぶにはどうしたらよいかなど問いかけていく。

- ・守る隊バッジ
- ・軍手
- ・ゴミ袋

《活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関り》

森に着くと、「あ、コケがはえてる」「この枝あぶないね」など、遊びに危険な個所や物に次々に気が付き、それらを取り除こうとする姿があった。保育者がどうして危ないのか問いかけると、「だって、とんがっているし長いから目に刺さっちゃうから」と答えていた。重くて一人では運べない木が横たわっていたが、「〇〇ちゃんちょっと来て！」と助けを求め、二人で「よいしょ、よいしょ」と運んでいた。「このへんでいいかな？」と森の端を選んでその場に置いていた。



4. 振り返り

《振り返りにより得た保育者の気づき》

子ども達なりに自然の中にある危険な個所や物に気づき取り除こうとする姿が見られた。自然の中での過ごし方やどのようなことが危険につながるかも認識することにもつながった。今後も定期的に環境整備に取り組んでいく。